

カリキュラム

(B)組織マネジメント	管理者のための問題解決力向上
組織力強化	

コースのねらい	組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 組織の課題と対応策	(1) 仕事の問題と問題解決プロセス ・管理者には、リーダーシップ能力をベースにした業務の変革推進および、マネジメント能力をベースにした効率的な組織運営、に関わる問題解決を行う役割があることを学びます。 (2) 問題の明確化 ・問題とは何か、問題のタイプ別(発生型、テーマ設定型)の問題解決の基本的な考え方、進め方、具体的な分析ツールを学びます。 (3) 問題の本質の見極めの必要性 ・テーマ設定型の問題解決ツールの中で、戦略的アプローチとして効果的な、SWOT分析及びクロスSWOT分析に関する手法、活用事例などを学びます。	1.5
	2 問題の発見と見える化	(1) 問題発見のプロセス ・経営的視点から問題を発見し、経営貢献を高める手法として、企業価値を高めるために必要な「顧客本位の視点」「社員重視の視点」「独自能力の視点」の問題解決を学びます。 (2) 問題発見手法 ・世の中の優れたプロセスを知ること自社の問題を発見し変革を行う「ベンチマーキング」手法によ課題解決の事例を学びます。 (3) 真の問題の究明 ・継続的に課題解決に取り組むため、効果確認、歯止めのプロセス手法として「PDCA」、「PDCL」の考え方を学びます。	1.5
	3 問題解決に向けた取組み	(1) 解決策の立案 ・解決策の立案に必要な「要因分析」、「方策検討」に関する各種フレームワーク手法の活用事例などを学びます。 (2) アクションプランの策定 ・代表的な各種創造的アイデア創出方法を理解した上で、アイデアをチーム全体で効率的かつ効果的に生み出すツールとして「ブレインライティング」手法を学びます。 (3) 取組の実施と評価 ・各種アイデアに基づく解決策の中から、参加者間で「実効性と実現性」の両面からアイデアを評価し、納得性の高い解決策の導出手法を学びます。	1.5
	演習	個人およびグループ演習を通じて、問題の種類に応じた問題解決アプローチを理解する。 ①テーマ設定型の問題解決に関するケーススタディ ②発生型の問題解決に関するケーススタディ	
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
組織課題については、テーマ設定型と発生型のアプローチ手法の相違点の理解、問題発見に関しては、管理者の立場で経営者視点での課題抽出、問題解決に向けた取組みでは、チームでのアイデアの創出に重点を置いた訓練プログラムとする。

講師から一言
組織の問題を分析ツールを使って明確化し、解決方法を習得する研修です。個人とグループ演習で問題解決アプローチを理解します。